

育水のすすめ

地下水の利用と保全

西垣誠・瀬古一郎・中村裕昭 編著 GUPI 共生型地下水技術活用研究会 著

B6判・194頁・技報堂出版刊
ISBN978-4-7655-4476-4

定価
1,890 円



本書の目的は、「自分が使う地下水は、自分の力でつくってみよう」と皆が考えることである。すなわち、皆が山に木（広葉樹がいいが）を植え、放置された水田に水を張り、洪水の水を遊水地で管理して、少しでも地下水に涵養しようと考えてくれる仲間を増やしたいために、この本を出版しようと考えた。皆に貴重な地下水を「育水」しようと考えてほしいのである。筆者達は土木工学や地質学や地盤工学や社会学を学んだ技術屋である。

一人一人の力は小さなものである。また、それぞれの知識も少ししかもっていない。したがって、それぞれの知恵を結集して、なんとか日本国民の方々に地下水の価値を理解してもらい、地下水を育てるのがどれだけ大変かを知ってもらいたいと考えている。そして、新しいアイディアを出してもらいたい。その結果、日本の宝物である水をもっともっと皆で増やしてもらいたい。そして長寿の国の日本で、人が老いても、自然の中でゆったりと毎日笑って人生を楽しめるような国になればいいと思う。

今、世界では、年金システムが崩壊しようとしていると同時に、いろいろなシステムが崩壊しようとしている。食生活が崩壊し、家庭が崩壊し、教育システムが崩壊していかうとしている。このような道を日本も歩んでいくのかと思うと、これから先が本当に見えなくなる。人間の生活の中で一番大切な「水システム」も崩壊するのだろうか。「水と安全はタダ」のこの国で、現在の安全な水を守るために、日本はこれから何をすべきかを共に考えてもらいたいのが、この本の主旨である。本書は小さな単元で書かれているので、それぞれの単元で、その心を味わいながら読んでいただきたい。また読者の方々が、美酒の源の地下水を愛でてそれを「育水」しようと考えてほしい。

■ 育水の提唱 一序に代えて

■ 発刊にあたって 一本書の発行主旨と構成

I 地下水の特徴

- 1 地下水は動く 一涵養域、流動域、流出域
- 2 資源としての地下水・環境要素としての地下水
- 3 水循環を脅かす人の活動
- 4 水循環と調和した人の活
- 5 地下水の顔 一水質
- 6 身近な所で良質の水を得る

II 育水とは何か

- 7 共生と育水
- 8 水を循環させる
- 9 育水をコンサルティングする

III 地下水は誰のもの

- 10 日本の地下水事情と法制度の変遷
- 11 地下水の所有権
- 12 土壌汚染対策法から考える
- 13 流域の共有資源・共有財産

IV 共生型の地下水利用

- 14 子孫に貴重な地下水を遺すために
- 15 流域規模で考える
- 16 地下水利用と事業による人工涵養
- 17 共生型地下水利用の四つのパターン

V 地下水の診断

- 18 地下水力を把握する
- 19 シミュレーションとモニタリング
- 20 浸透樹整備による地下水涵養予測

VI 育水に必要なもの

- 21 地下水の制御
- 22 地下水人工涵養の技術
- 23 育水技術としての人工涵養
- 24 浄化の方法
- 25 森林環境税の視点から

VII 環境・防災・エネルギーへの利用

- 26 名水を使ってまちおこし
- 27 ヒートアイランドへの対策
- 28 防災井戸
- 29 地中熱の利用

■ 謝辞 一あとがきに代えて 引用・参考文献

■ 下記注文書にお書き込みの上、最寄りの書店お申し込み下さい。

直送ご希望の方は小社宛 fax (03-5217-0886) にお申し込み下さい。直送の場合、請求書別送、送料 300 円となります。

直送ご希望の場合、<http://gihodobooks.jp/howto/index.html> (小社ご購入案内) にてお申し込みいただくこともできます。

育水のすすめ—地下水の利用と保全

定価 **1,890 円** (税込み)

帖合 (書店記入欄)

部		注文部数
お名前 (法人名)	(法人の場合はご所属とご担当者名)	
ご送付先 〒		
お電話		

【必要書類】 見積書 通 / 納品書 通 / 請求書 通